



広報

No.234

～ 文教のまち西原 ～

# にしはら

町の世帯・人口

(平成3年6月末現在)

|     |         |
|-----|---------|
| 世帯数 | 7,971戸  |
| 人口  | 26,262人 |
| 男   | 13,461人 |
| 女   | 12,801人 |

6月の人口移動

|    |      |    |     |
|----|------|----|-----|
| 出生 | 39件  | 死亡 | 8件  |
| 転入 | 165件 | 転出 | 87件 |
| 婚姻 | 15件  | 離婚 | 1件  |

編集・発行/西原町役場企画課(広報係) 西原町字嘉手苅112番地 ☎098(945)4533 印刷/(協)丸正印刷



大切に保管しましょう

## 障害児保育十年目に！

保育所と家庭が連携

町では、昭和五十五年七月から保育所において、障害児保育をすすめています。

毎月定期的に巡回指導を実施し、琉球大学教育学部、神園幸郎助教授による指導や助言の下に、着実に成果をあげています。

巡回指導の際、時々保護者も参加し、保育所内での子どもの様子の説明を受けたり、家庭で

注意すべきことなどのアドバイスを受けたり、保育所と家庭が連携しながら進めています。

町では、障害児保育の対象となる児童は、集団保育が可能であると判断されるおおむね三歳以上としています。

現在、公立保育所(西原保育所・坂田保育所)が町の指定を受けて実施しており、保育を配置し、必要に応じて施設、設備を図ることとしています。

障害児の入所にあたっては、毎年二月頃関係者による特別措置会議が設けられています。

特別措置会議では、行動観察を基にして、障害児の保育所への入

所、解除の可否について判定することや障害児の処遇に最も良いと思われる措置の検討及び指導の話し合いがされています。

特別措置会議の委員は、学識経験者、心理判定員、保健婦、保育所長及び保育、行政関係者(助役ほか二名)以上十四名となっています。

少しでもハンディをもった子どもたちが、保育による綿密な記録を基に、統合保育の中で一人ひとりが力強く生きています。

### 主な内容

二頁…青少年協総決起大会

三頁…西原の民話

四頁…文化協会が総会

五頁…平和駅伝

六頁…ライオンズクラブ

シリーズ

七頁…区の紹介

八頁…ジュニアサミット

九頁…土曜閉庁

十頁…行事予定



ニュース  
でーびる

## 取り組もう環境づくり

## 第十一回青少協総決起大会

家庭・学校・地域社会が青少年にふさわしい環境づくりと、青少年の成長過程に応じた的確な指導育成を行い、文教のまちづくりを推進しよう」と第十一回町青少年健全育成町民総決起大会が、七月十三日午後二時から町中央公民館で開催された。

関係者五百名が参加した大会では、平安会長あいさつの後、生徒三名による意見発表が行われ、四十三名の個人および二団体が表彰された。

あいさつの中で平安会長は「有害な施設や雑誌が乱売されている



町民総決起大会表彰のよう  
：7月13日 町中央公民館

など、青少年をむしばむ社会環境にある。環境問題をみんな考えていこう」と述べた。

坂田小の具志堅さやかさんは「朝の奉仕活動を継続したい」、西中の嘉彌真瞳さんは「二十一世紀に向けての健全育成は、地域で取り組まないといけない」、西原高の与那嶺育子さんは「差別をなくすには、人を自分と同等に見ることである」とそれぞれ意見発表した。なお、表彰された方々は、次の通り。

▽坂田小 山口敬之、田仲織江、

翁長真理絵、森山幸、具志堅さやか、儀間尊成、仲宗根直樹、嘉手納千晶、伊計公人▽西原小 仲里源恵、玉那覇泰一、又吉時成、崎原康平、玉那覇いづみ、国場絵梨子、松永幸子、津波古千絵▽西原東小 長嶺秀一、寄川孝廣、中山健太、吉田佑治、玉那覇美佐子

▽その他 宮平優子、屋良さつき、玉城行志、田里雅樹、宮里盛吉、松川邦子、比嘉清吉、津波古健、芳田真喜人、上原義人、宇江城昌実、与那嶺俊子、座波進、向山ミサ子、比嘉良富、小橋川勝秀、玉城善則、屋宜宣太郎、大城幸哉、桑畑義文、山城直、西原団地ひまわり子供会、西原東クラブスポーツ少年団

## 共同清掃作業で愛護の心

## 第十回道路排水愛護デー

快適で明るい住みよい町づくりを推進するため、町では七月十日を「道路排水愛護デー」と設定し、町内の主要道路や河川、海浜等を中心に一日共同清掃作業を実施した。

これは、一日共同作業をするこ

とにより地域の環境美化に関心を深め、道路排水や河川海岸愛護の心を育て、町民ぐるみで住みよい環境づくりを推進しようとするもの。

今年十回目を迎えた「道路排水愛護デー」は、①内間く小那覇線

## 大学機能と海岸線の活用を

## 第二次総合計画策定にむけての講演会

西原町二十一世紀へのまちづくりをテーマに町企画課では、第二次総合計画策定にむけての講演会を六月十三日午後、共同福祉施設で開いた。

今年度は、第一次総合計画の最



講演をする真栄城守定氏  
：6月13日 西原共同福祉施設

終年度に当たるため、これからの第二次策定に向けて、総合計画と職員参加をどうすべきかを考えようと役場職員を対象に実施されたものの。

講師の真栄城守定氏（沖縄地域科学研究所所長）は「町のまちづくりは、大学機能の活用と海岸線の活用が最重要である。また、役場スタッフとしては、枠をはみ出した発想と、考える行政を旨とすべきだ」と述べた。

縦割りだけでなく総合性と継続行政の必要性を全員が確認する講演となった。



共同清掃作業のよう：7月10日 産業道路



## 暴力団の侵入阻止

### 浦添・西原住民会議を設立

暴力団侵入阻止浦添・西原住民会議の設立大会が七月六日午後、浦添市民会館中ホールで開催された。

これは、浦添市、西原町に暴力団の侵入を阻止し、「暴力を許さない明るいまち」づくりのため、住民総ぐるみにより、暴力団排除運動を強力に推進することを目的に設立されたもの。

約六百名が出席した大会では、久高常良浦添警察署長が「暴力団抗争事件は一応鎮静化しているが、抗争再発の危険性は今なお残っている」と情勢報告した後、比嘉昇



浦添・西原住民会議設立大会のもよう  
:7月6日浦添市民会館中ホール

浦添市長、平安恒政町長、又吉政一

浦添市議会議長、城間光雄町議会議長がそれぞれ激励のあいさつを行なった。

あいさつの中で町長は「暴力団に対する未然防止のため、民警一

致により地域住民も監視を強めることが重要である」と述べ、三ない運動（暴力団を恐れない・金を出さない・利用しない）の重要性を訴えた。

その後、両市町の自治会、婦人会代表、社交業組合、商工会、遊技場組合、宅建業連絡会など九団体代表が「暴力団侵入阻止一分間アピール」を力強く発表した。

## 「民話」をくらしの中に活かして

### 「西原の民話」出版祝賀会

町では、町史別巻『西原の民話』

出版祝賀会を六月二十一日午後六時半から町中央公民館で開催した。『西原の民話』は、動物昔話十話



「西原の民話」出版祝賀会のもよう (円内は平安町長)

本格昔話五十三話、笑い話八十四話、町内の伝説百四十話、広域伝説二十八話、計三百十五話が収録されている。

主催者あいさつをした平安恒政

町長は「民話集が広く家庭や教育の場で活用されることにより、新しい文化創造の契機となることを期待します」と述べ、その後、平敷静男氏（町史編纂委員長）は「民話の中に、これからの新しい時代に何をやるべきかを見つけ出すことができます」とあいさつ。

また、監修、解説執筆者の遠藤庄治氏（沖縄国際大学教授）は「うまんちゅの協力があつたからこそ

## 夢のあるユニークな総合計画を

### 第一回策定委員会を開催

今年度は、本町の第二次総合計画（平成四年から十年間）を策定する年にあたるため、町では第一回策定委員会を七月二日役場会議室で開いた。

町が行政運営をするためには基



あいさつをする遠藤庄治氏  
:6月21日町中央公民館

発刊できました。今後は、生涯教育やまちの活性化に活用してほしい」と述べた。

沖縄国際大学口承文芸研究会の学生をはじめ、沖縄民話の会や聴取に協力した方など、関係者約二百五十名の参加者は、最後のみなと老人民踊レクサクルの余興に見とれていた。

なお、「西原の民話」やその他既刊の町史購入については、町役場企画課・町史係まで。

☎ 九四五―四五三三



第1回策定委員会のもよう:7月2日役場会議室

平成3年度町県民税第2期分の納期限は8月31日です。(早目に納付しましょう。)



ニュース  
でーびる「慰霊の日」を町の休日に制定  
六月定例議会終わる

平成三年第五回町議会定例会が六月二十五日から二十七日までの三日間の会期で開かれ、町当局から提案された十三件の議案、報告一件 同意一件が全て原案通り可決承認された。

尚、今回可決された主な議案は①町の休日を決める条例の制定について②町職員の休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例について③町職員の勤務時間に関

する条例の一部を改正する条例について④町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について⑤町現業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について⑥町国民年金印紙購入基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について⑦町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について⑧町国民健康保険条例の一部を改正する条例

について⑨平成三年度町国民健康保険特別会計補正予算について⑩平成三年度町老人保健特別会計補正予算について⑪平成三年度町一般会計補正予算について⑫町議会委員会条例の一部を改正する条例について⑬町議会会議規則の一部を改正する規則について等である。可決された今回の議案の中には六月二十三日(慰霊の日)を町の休日とすることが含まれている。また、固定資産評価審査委員の任期満了に伴う委員の選任について、中山善正(字小那覇三十七番地)さんが同意された。

## 十月群馬県で交流予定

## 町文化協会が総会



町文化協会総会のもよう:7月6日西原共同福祉施設

町文化協会(平敷静男会長)は、七月六日午後三時から西原共同福祉施設で第二回総会を開催した。会員多数が出席して行なわれた総会では、平敷会長あいさつの後、来賓として平安恒政町長、および城間光雄町議会議長がそれぞれあいさつを行った。

あいつの中で平敷会長は「昨年設立しスタートしたが、早いものでもう総会の日を迎えた。会員

の慎重な審議をお願いします」と協力を訴えた。

また、平安町長は「十月七日から同月九日までの間、群馬県高崎芸術大学の水琴奏学堂で沖縄の芸能を披露するため三十名が派遣されることは、大変意義深く、これを機会に今後も定期的な交流が図れるよう期待したい」と述べ、西原まつり(十一月予定)における同協会の協力を呼びかけた。

その後、平成二年度の事業経過報告のほか五件の議案審議が行われ、すべて原案通り可決承認された。

## 町子連十周年目に

## 平成三年度定期総会

町子ども会育成連絡協議会(上亀直一会長)は、平成三年度総会を六月二十八日午後、社会福祉センターで開催した。



町子連総会のもよう:6月28日社会福祉センター

総会では、平成二年度事業報告ほか四件の議案審議が行われ、原案通り可決承認された。

あいつの中で上亀会長は「十周年を迎えた今年は、記念式典や記念誌の発刊を予定している。今後とも皆さんのご協力をお願いします」と述べた。

なお、平成三年度新役員は、次の通り。

▽会長 上亀直一▽副会長 名嘉正男、屋宜トヨ子▽事務局長 平良利夫▽会計 屋良松枝 ▽監事 新垣正広、宮平正輝

## 坂田小で早くも運動会

坂田小学校(下地昭栄校長)が六月十六日、校庭で運動会を開催した。大きな行事を一つずつ着実に進めている同校の運動会は、町内では一番早い。



坂田小学校運動会のもよう:6月16日坂田小グラウンド



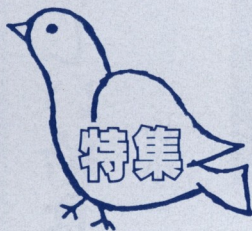
# 駅伝で反戦平和をアピール

うーとー

## 第一回町平和駅伝開催

町では、六月二十三日を『反戦平和を希求する日』として位置づけ、第一回町平和駅伝を開催した。

町は、六月二十三日午後三時半から西原の塔をスタート・ゴールに「第一回町平和駅伝」を実施した。



平安町長

開会式では、参加者全員による西原の塔前で一分間の黙とうが行われた。その後、あいさつの中で平安町長は「平和事業はたくさんあるが、あえてスポーツを取り入

単なる「慰霊の日」の休日に止どめず、『反戦平和を希求する日』として位置づけ、広く町民と共に反戦平和を内外にアピールするために行われたもの。

開会式では、参加者全員による



全員で黙とう：6月23日西原の塔



スタートのもよう

れた。平和の尊さを語り継ぐことが目的である」と説明し「平和アピール」を朗読した。

チームは、各行政区単位に小学生・中学生・高校生の男女それぞれ一名と、一般から青年（男三人女一人）・婦人・壮年の計十二名で編成され、十二区間の十三・二K区に挑んだ。

「恒久平和は人類の願い」と記

されたたすきを掛けた十五チームは、時おりの激しい雨の中を元気にリレーし平和を訴えた。

### 参加者の声

### 大変意義あるもの

県内においては、二十万余の全戦没者を悼み、恒久平和を祈る慰霊の日として各地で様々な行事が実施されている中、本町でも町が主催し、遺族会および町議会が後援となり、第一回町平和駅伝が実

施されることは、大変意義深いことである。

城間光雄町議会議長



ユニークな姿の与那城章さん

### 高令化する追悼式への参加者

平和教育の一環として、また行事や行動を通じて町民の親睦を図る意味からも大変意義深い。追悼式に参加する人も年々高令化しているの、若い人へ関心をもたせる意味から必要である。

翁長正昌町遺族会長



1か所に集合した嘉手苺区の応援

### ユニークな姿で参加

ユニフォームをチームで揃えた区（内間）や、楽しく走ろうとユニークな姿で参加した区（桃原）などさまざまでした。

「競争ではなく、平和をアピールする駅伝だからユニークな姿が効果的であると、部落で話し合い決めました。」

与那城章（桃原区長）

### ▽高校生女子

慰霊の日は、今まで折りだけ行動がなかったたので、今回の駅伝企画は大変よい。

与那嶺明美（幸地区）

### ▽婦人

反戦平和について、ただピラやチラシでは訴えが弱い。しかしスポーツであれば、みんなが喜んで参加でき、アピールにもよい。

宮城安子（棚原区）

### ▽青年

今回の企画は大変すばらしい。団体で平和を訴えることは効果的である。しかも、競技ではなく、訴えることが目的だからよい。

新川善勝（小那覇区）

走り終わった後、久しぶりの雨の中、心地よい汗を流し、閉会式までみんなが参加しました。



りん  
りん

## 時計塔を寄贈

西原ライオンズクラブ

西原ライオンズクラブ（下地巖会長）が、十周年記念事業の一環として、町民体育館駐車場東側へ時計塔の建設をすすめていたが、この程完成し、七月八日午前、時計塔の除幕式が行われた。



時計塔の除幕式のもよう  
：7月8日町民体育館駐車場広場

三町村（中城・西原・与那原）で結成して以来、今年二月二十一日十年目を迎えた同ライオンズクラブの下地会長は「町民が広場で楽しむ時、ワンポイントとして景色の一部にしてほしい。これから地域と共に発展していきたい」と述べた。

これに対し町長は「同広場は、遊びやマーチング練習、スポーツ等多目的に利用され、運動公園建設の年次の取組みにより、今後利用度が高まる中、時計塔の設置は大変価値がある。今後とも地域づくりのためがんばって下さい」とお礼のことばを述べた。

## おいしい給食ありがとう

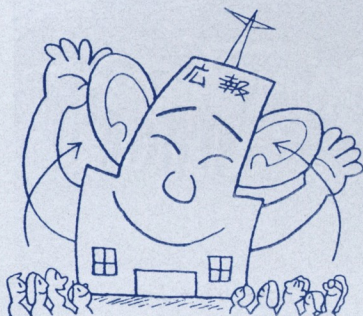
坂小一年生給食センター見学



宮城所長から説明をうけているようす  
：6月20日西原の塔

わあーい、大きいしやもじだ！  
坂田小学校一年生百五十六名は六月二十日午前、学校給食共同調理場を、父兄同伴で見学しました。大きなおたまやしやもじを持って、テキパキと給食をつくっている調理場のおにいさんたちを見ながら、お父さんお母さんの説明も聞いていました。  
見学した後、西原の塔で宮城所

みなさんの声をお待ちしています



長から学校給食共同調理場の一日の流れについて、詳しい説明がありました。  
最後にみんなで「いつもおいしい給食ありがとう」とお礼のことばをのべました。

## シリーズ

がんばってます③

## 立哨しながら生活指導

子ども達への交通安全教育がますます重要視されている今日町内では交通量の多い交差点や危険な道路などにおいて、熱心な父母による朝の立哨活動が行われています。

今回は、毎日かかさずペアで立哨を続けている二人を紹介します。

はじめは、学推協の事業として交代で実施していたという新里勝弘さん（字小那覇二百五十番地）と呉屋實さん（字嘉手苅八十一番地の四）の二人は、東小学校正門前で毎朝、立哨し交通安全指導を続けて約二年になります。

朝七時半から八時十五分まで子ども達も二人を見ると、元気よく朝のあいさつをする。東小PTA会長でもある新里さんは「子ども達の朝の表情（元気のいい子や何か心配そうな子など）を見て声かけをしながら、靴の



朝の登校時間に毎日立哨する新里さん(右)と呉屋さん(左)

はき方や帽子をかぶることなど生活指導もしています」と心よく話してくれました。  
また、嘉手苅区事務担当者でもある呉屋さんは「最近、子ども達の方から大きな声であいさつをするようになり、大変うれしいですよ」と笑顔で答えてくれました。  
子ども達へ声かけをしている様子は、まるで我が子と会話をしているようで、微笑ましい光景でした。  
日課の一部になっているという二人、これからも地域の子どものためにがんばって下さい。



## 区の紹介コーナー

毎月三つの区を紹介していますが、紙面の都合により細かい説明ができないことをご了承下さい。

### 琉大移転により大きく変貌

#### 上原区

上原区は、人口八百七十二人で二百三十六世帯（六月三十日現在の宜野湾市・中城村に面した部落です）。

琉大の移転を契機に部落の様相が変化し、区画整理事業も進んでいることから、昔のイメージがなくなっています。

区画整理事業が終る頃（平成六年予定）には、更に人口や建物が増える予想されます。



上原区の風影

事務担任者になって九年目に入る屋良朝進さんは「現在の公民館には、トイレもなく狭いので大変不便である。そのため部落区民の願望でもある公民館の建設を計画している。部落のまとまりが良く協力者が多いので助かってます」と述べました。

### 公民館を解放したい

#### 翁長区

翁長区は、人口二千四百七十八人で七百二十九世帯（六月三十日現在の）の町内で最も大きい部落です。

地形的にも平野と高台の両面を備えていることや、プリマート周辺の急激な変化に対応するため、区では班長や隣組制度があり、区民が協力的に活動しています。

事務担任者の城間敏明さんは、「部落伝統行事が七つのうち現在三つ（十五夜など）しか実施してないので、残り四つの掘り起こしをすることや、貴重な拝所の整備を考えていきたい」と述べました。また、今後は公民館を建設し、

婦人会や青年会、子ども会などの活動の拠点にしたいとのこと。



翁長児童公園から見た勤住協翁長区の風影

### みんなが楽しい坂田まつり

#### 坂田区

坂田区は、人口千二百二十三人で三百十六世帯（六月三十日現在の）の新興住宅です。

昭和四十九年頃から入居が始まり、ほとんどが町外からの転入者



坂田区の風影

で占め、一戸建住宅となっているのが特徴的。

区では部落の歴史をみんなで作っていくという気運が高く、自治会事務所の建築借入金償還金の返済など各戸から毎月の徴収金についても協力的です。

事務担任者の金城ヨシ子さんは

### 少年補導員として表彰（上原さん）

字小橋川百八十四番地の十三上原拓也さんに六月十七日、沖縄県警察本部長から感謝状が渡された。少年補導員として八年間、積極的に補導活動に取り組み、地域における少年非行の防止に努め、その貢献が認められ表彰されました。

上原さんは、夜間補導中に知ったある少年にスポーツ（テニス）

をすることを勧めたら、いつの間にかスポーツ好きになり明るくな



表彰された上原拓也さん

「年一回の大きな行事に坂田まつり（八月予定）があり、ユニークな企画としてみんなが楽しみにしている。また部落行事も新一年生の入学祝や敬老会など、心のこもった行事として取り組んでいます」と笑顔で話してくれました。

### みんな聞いて！

#### かよこのおはなし

海老名香葉子原作アニメーション映画「うしろの正面だあれ」が六月三十日午前十時から同日に三回、町中央公民館で上映された。主人公かよこが一瞬のうちに家族を失い、両親から受けた愛情を支えとして、悲しみの中から一人で立ち上がっていくラストシーンに約三百余名の見学者は目をうるませました。



## “町民の参加を呼びかけます”

### 「ジュニアサミット」 開催要綱

#### 1 趣 旨

本町は、これまで人間性豊かな「文教のまち」を将来像に見据え、「町民参加」と「対話行政」を基調として、行政懇談会等各種の公聴活動を展開し、町民の英知と創造力を積極的にフィードバックすることに努め、一定の成果を挙げてきたところであります。

平成元年度の町政施行10周年を記念し開催された「ヤングシンポジウム」は青年を対象にしておりましたが、今年度は青少年を対象に、21世紀を担う青少年の目に、今「まちづくりの現状」がどのように写り、何を期待しているのか。同世代の県内市町村のジュニアと一堂に会し、意見交換や地域間交流を深めることにより、ジュニアの描くまちづくりや夢を町政に反映させ、本町の21世紀に向けた個性的で魅力ある、まちづくりの推進を図ることを目的に「ジュニアサミット」を開催する。

2 テーマ 「21世紀を担うぼくらが考える“まちづくり”」

- 3 スローガン 「21世紀に向けてはばたくジュニアは“今”」
- 4 日 時 8月17日(土) 13時
- 5 場 所 西原町中央公民館  
大ホール
- 6 主 催 西原町
- 7 後 援 ○西原町教育委員会  
○西原町PTA連絡協議会  
○沖縄県教育委員会
- 8 協 賛 ○沖縄テレビ放送(株)  
○琉球放送(株)  
○ラジオ沖縄(株)  
○NHK 沖縄放送局  
○(株)沖縄タイムス  
○(株)琉球新報
- 9 出席者 ○各教育事務所  
(国頭、中頭、島尻、那覇、宮古、八重山以上6教育事務所)  
から推薦されたジュニア1名  
(6名)  
○西原中学校生徒代表1名、東中学校生徒代表1名  
○琉大附属中学校生徒代表1名  
○森川養護学校中学生代表1名  
以上計10名
- 10 運 営 「ジュニアサミット運営要領」に基づき、西原町企画課が運営にあたる。  
(TEL 945-4533)

### 『ジュニアサミット』 プログラム

総司会 上 間 明

- 13:00 (10分) オープニング演奏  
(西原東中学校吹奏楽部)
- 13:10 (03分) 開会のあいさつ  
町教育委員長 与那嶺 浩
- 13:13 (05分) 主催者あいさつ  
西原町長 平安恒政
- 13:18 (70分) 記念講演  
テーマ「私の見た子どもの世界」  
講師 吉岡たすく
- 14:28 (05分) 休憩
- 14:33 (100分)  
ジュニアによる意見発表  
テーマ「21世紀を担う ぼくらが考える“まちづくり”」
- 16:13 (40分) デイスカッション
- 16:53 (20分) フロアからの質疑  
ジュニアサミット共同宣言
- 17:13 (10分) 感謝状の贈呈
- 17:23 (05分) 県教育長あいさつ  
津留健二
- 17:28 (03分) 閉会のあいさつ  
町助役 小川良夫

お知らせ  
でーびる



募  
集

### 平成3年度第2学期の 放送大学学生募集について

沖縄県において、社会人の皆様の生涯学習を推進し、高等教育の機会を提供するため、「放送大学沖縄ビデオ学習センター」が琉球大学の構内に開設され、授業を開始したのは、昨年の10月のことです。

現在、657名の方々が熱心に勉強に励んでいますが、様々の職業、80代から10代にいたる幅広い年齢層となっております。

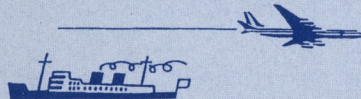
放送大学では、平成3年度第2学期の学生を募集しています。

問合せ先 放送大学沖縄ビデオ学習センター  
住所 ☎903-01  
西原町字千原1番地(琉球大学内)  
電 話 895-5952  
FAX 895-5953

### 入国警備官募集

—高校卒業程度—

平成3年度  
入警受験案内  
人事院・法務省



▷受付期間◁

8月23日(金)~9月5日(木)

- ◎郵送された申込書は、9月5日までの消印のあるものに限り受け付けます。
- ◎受付時間 9時~17時(土曜日は12時まで。8月24日の土曜日及び日曜日を除く。)

▷受験資格◁

昭和43年4月2日~  
昭和49年4月1日生まれの人

▷採用予定数◁

約60名

詳しくは、人事院沖縄事務所へ  
「〒900 那覇市樋川1-15-15」  
TEL 098834-8400

### 刑務官募集のお知らせ

刑務所、少年刑務所又は拘置所に勤務し、被収容者に対し、日常生活の指導、職業訓練の指導、集会やクラブ活動の指導、悩みごとに対する助言指導などを行うとともに、施設の保安警備の任に当たる刑務官を下記のとおり募集しています。

なお、詳しくは、沖縄刑務所庶務課まで問い合わせ願います。

沖縄刑務所  
〒901-15  
沖縄県島尻郡知念村字具志堅330  
電話 098-948-1096  
(内線202)  
記

1 受付期間

8月23日(金)~9月5日(木)

(郵送の場合は当日消印のあるもので有効)

わたしたちは、緑を豊かにし、美しいまちをつくりましょう。(町民憲章)



## ～沖縄県警察～

行方不明者をさがす  
相談所開設中

《身元確認強調月間実施中》

あなたの身内の方で、家出、その他の理由で行方が分からないままになっている方はいませんか？

音信が途絶えて生死がわからない方はいませんか？

県警は現在、行方不明者の所在確認や無縁仏の身元確認に努めています。

## 1 期間

平成3年8月1日～8月31日

## 2 場所、問い合わせの電話

(1) 沖縄県警察本部刑事部鑑識課

☎098-8667-6007

(2) 沖縄県警察本部防犯部防犯課

☎098-8662-9111

(内線 2758)

(3) 浦添警察署刑事課

☎098-876-1110

鑑識係 (内線 234)

防犯係 (内線 253)

土曜閉庁の  
お知らせ

## 西原町は、9月から

## 第2・第4土曜日が休みになります。

去った6月議会において、「西原町の休日を定める条例」が可決され、土曜閉庁が導入されることになりました。

我が国は、国際協調の観点から、国際的地位にふさわしい労働時間の水準が求められています。また、豊かな国民生活を実現し、労働者の勤労意欲を向上させ、経済社会全体の活力の維持増進を図るためにも労働時間短縮は国の重要な施策となっています。

国においては、平成元年1月から、沖縄県においては今年の6月からすでに土曜閉庁を導入し実施しています。県内のほとんどの市町村が今年の9月から土曜閉庁を導入し実施します。

町では土曜閉庁の導入にあたり、行政サービスを極力低下させないように最善の努力を図ります。そこで利用の高い閉庁になじまない課等については、当面、閉庁除外としています。これらの職場に従事する職員については交代制の振替休日をもって対応します。

なお土曜閉庁の実施時期は9月第2土曜日からです。町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

※土曜閉庁に伴う各課等の対応は、次のとおりです。

いまままでおり(交代制の振替休日)業務を行う課等(本庁以外の職場)

保育所、小学校、中学校、幼稚園、児童館、学校給食共同調理場、中央公民館、町民体育館

第2・第4土曜日に閉庁する課等(本庁の職場全部所)

議会事務局、総務課、出納室、企画課、税務課、住民課、福祉課、国民健康保険課、保健衛生課、農業委員会事務局、産業課、土木課、都市計画課、東部海浜開発室、教育総務課、社会教育課、学校教育課、水道課、選挙管理委員会

※火葬許可証の発行、死亡届、婚姻届等の受領等は従来どおり行ないます。

## 寄付・香典返し

▽字内間八十三番地大城盛伸さんが、福祉事業に役立て下さいと、町社会福祉協議会へ五千円寄付した。  
▽字我謝八番地の五十五新城俊彦さんが、町の福祉事業に役立て下さいと、町福祉課へ十万円寄付した。

## ワープロ講座受講生募集中

●申込 8月26日～8月30日

●開始 9月2日～9月6日  
(午後2時、午後7時)

●定員15名(先着順です)

詳しくは、町中央公民館へ

☎945-3657

## 第4回町軟式テニス発展大会

平成3年7月6・7日 西原中学校テニスコート

## 結果(報告)

一般男子の部

1位 松川 臣・松川 清良

2位 知念 章・安次富 實

3位 与那嶺 力・玉那覇 充

一般女子の部

1位 城間 律子・松川 邦子

2位 新城 礼乃・譜久里生子

3位 武藤 夏美・与那嶺綾乃

中学女子の部

1位 島田 陽子・知念 リカ(西原東中学)

2位 知念 真琴・長嶺 景子(西原東中学)

3位 玉那覇 薫・上原 彩野(西原東中学)

大城 千夏・玉城 七重(西原東中学)

@ 参加総数62名(31ペア)

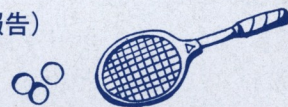
主催 町体協軟式庭球部

## 第11回町民テニス選手権大会

平成3年6月16日(日)

場所: 西原町中央公民館

## 結果(報告)



男子 (優勝者) (準優勝者)

ダブルス 泉 明光 上原 義人

山城 隆成 新川 高志

シングルス 泉 明光 山城 隆成

女子

ダブルス 宮平 恵子 座喜味和代

平良ヨシ子 新里真理子

シングルス 安里 和代 座喜味和代

主催 町体協硬式テニス部

わたしたちは、スポーツに親しみ、健康の増進につとめましょう。(町民憲章)



女性  
コーナー

## 男女の役割分担について(1)

企画課 安里 英子

今、家庭における家事の「役割分担」、あるいは職場における仕事の「役割分担」はどのようなようにしているでしょうか。

これまでは慣習として男性にふさわしい仕事、女性にふさわしい仕事という風に分けられてきていることが多いようです。

事実、かつての共同社会、とりわけムラの要素の強いところでは

農作業や祭りの中でも、男女の役割分担がはっきりしていました。自給自足的な共同体の中では、お互いの役割をはっきりさせることで、秩序を維持しつつ助け合ってきたわけです。

ただし諸行事の中で、たとえば料理についていえばすべて女性が担っていたかというところではなく、収穫を終えた後のクシュッ

キーの場合には、ごちそうづくりはすべて男たちの手によってなされた例が多いようです。

また正月や祝いの豚をつぶすときでも屠殺や仕分けは男たちの仕事だったようです。ですから伝統的に行なわれてきた役割分担というのは、その時代の生活や生産様式にあったものであった、といえるかもしれません。

ところが問題なのは、今日のよう

にすでに伝統的生活がこわれてしまい、まったく新しい生活スタイルになったにもかかわらず、相

変らず、かつてと同じような固定的意識が残っているということではないでしょうか。

そしてフェミニズム(女性解放運動)では、男女の役割分担は、男女の差異を認めることでありそれは男女差別に通じるものとして批判する見方があります。また一方では性差は特性であり差別ではないという見方もあるわけです。

ときおり私たちの町役場でもその問題をめぐってホットな議論になることがあります。

(つづく)

## 8月(AUG)行事・祭事予定

- 2日(金) ○三歳児健診 13:30 社会福祉センター  
○町社協食事サービス 10:00 町中央公民館
- 4日(日) ○乳児一般健診 9:00、13:00 町中央公民館  
○広島市へ町平和交流団派遣 3泊4日  
○各区対抗ボーリング大会(町体協)
- 5日(月) ○挑戦大会 15:00 児童館  
○反戦平和展(5日~11日) 町中央公民館
- 6日(火) ○トランポリン講習会 15:00 児童館
- 7日(水) ○心配ごと相談 14:00 社会福祉センター
- 9日(金) ○母親学級 13:30 社会福祉センター  
○町社協食事サービス 10:00 町中央公民館
- 10日(土) ○映写会 15:00 児童館
- 13日(火) ○トランポリン講習会 15:00 児童館  
○英会話講座開級 20:00 町中央公民館
- 14日(水) ○ペン習字講座開級 14:00 町中央公民館  
○心配ごと相談 14:00 社会福祉センター
- 15日(木) ○1歳半健診 13:30 町中央公民館  
○シャボン玉大会 15:00 児童館  
○親子平和バスツアー 9:00 町中央公民館
- 16日(金) ○母親学級 13:30 町中央公民館  
○町社協食事サービス 10:00 町中央公民館
- 17日(土) ○ジュニアサミット 13:00 町中央公民館
- 20日(火) ○トランポリン講習会 15:00 児童館
- 21日(水) ○精神保健相談 10:00 社会福祉センター  
○心配ごと相談 14:00 社会福祉センター
- 23日(金) ○町社協食事サービス 10:00 町中央公民館
- 24日(土) ○旧盆
- 27日(火) ○トランポリン講習会 15:00 児童館
- 28日(水) ○心配ごと相談 14:00 社会福祉センター
- 30日(金) ○母親学級 13:30 社会福祉センター
- 31日(土) ○中頭郡夏季大会(町体協) 9月1日まで

## 編集後記

平和駅伝の特集は、二頁(両面)にしたかったのですが、紙面の都合でできませんでした。残念です。町体協主催のスポーツ写真も紙面の都合でカットしました。すみません。ちよっぴり期待していたあなた、裏切るのが趣味の私です。



初優勝した西原FCチーム：6月26日役場玄関前

## 西原FCが初優勝

西原小学校(島袋宗正校長)の西原FC(フットボールクラブ)が、第十五回全日本少年サッカー大会県予選において見事、初優勝を飾った。

山城正則監督ほか十八名の部員が六月二十六日午後、町役場を訪れ、優勝の報告と七月二十九日から東京・読売らんどで開催される全日本大会での健闘を誓った。